

J F A U-12 サッカーリーグ 2021 大会要項 (案)

1. 主 旨 小学生年代の多くのプレイヤーが、無理なく移動しゲームが、行なえるように、市区郡町村や地区を基本とする生活圏内において、年間を通じてこの年代に適したプレー機会（ボールタッチ回数やゴール前の攻防が多い8人制等の少人数制ゲーム）が、提供される様、「Players First」を念頭におき日常のゲーム環境の整備に努める。
2. 名 称 J F A U-12 サッカーリーグ 2021
3. 主 催 公益財団法人日本サッカー協会
4. 主 管 公益社団法人富山県サッカー協会、富山サッカー友の会
5. 期 日 2021年4月～2021年9月
4月10日(土)、11日(日)、24日(土)、25日(日)
5月8日(土)、9日(日)、29日(土)、30日(日)
6月5日(土)、6日(日)、12日(土)、13日(日)
7月3日(土)、4日(日)、17日(土)、18日(日)
8月21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日)
9月4日(土)、5日(日)、18日(土)、19日(日)
6. 会 場 殿様林緑地グラウンド他
7. 参加資格 (1) 2021年度(公財)日本サッカー協会に第4種加盟登録された6年生以下で構成されたチームもしくは選手であること。
単一加盟チームから2チーム以上の参加を認めるが、最高学年の選手が8人以上登録されていること。2チーム以上参加の場合、指導者及び帯同審判員の兼務は認めない。
(2) 常時指導しうる責任のある指導者のいるチームであること
(3) 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
また、ベンチ入りする指導者は本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上)を有すること。
(4) 試合には、4級以上の審判員を帯同させること
(5) 各チームの責任者は、保護者の同意を得ること
(6) 参加者はスポーツ傷害保険等に加入済みのこと
(7) ユニフォームは異色の物を2着用すること
8. 試合方法 (1) 参加チームをAブロック、Bブロックを8チーム、Cブロック～Hブロックを

9チームのグループに分ける。

※参加チーム数により、ブロック数が変動する場合がある。

第48回林吾郎杯のベスト8をAブロック、ベスト16をBブロックとし、その他は抽選とする

- (2) リーグでの順位決定方法は勝点の多い順に決定する。(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
 1. 全試合の得失点差(総得点－総失点)
 2. 当該チーム同士の対戦成績(勝敗)
 3. 全試合の総得点
- (3) 8チーム、9チームとも順位決定はリーグ戦の順位で決定する。

9. 競技規則 (公財)日本サッカー協会競技規則(JFA8人制サッカー競技規則)による。

10. 競技のフィールド

- (1) フィールドの長さ(タッチライン)は68m、幅(ゴールライン)は50mとする。
- (2) ペナルティエリア等：

ペナルティエリア	12m
ペナルティマーク	8m
ペナルティアークの半径	7m
ゴールエリア	4m
センターサークルの半径	7m
- (3) ゴールポストの間隔は5m、クロスバーのグラウンドからの高さは、2.15mとする。
※ゴールは、競技者が負傷しないように安全に設置しなければならない
- (4) 交代ゾーン：自由な選手交代のため、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交代ゾーンを設ける(ハーフウェーラインを挟んで3mずつ)

11. 試合球 4号球とする

12. 競技者の数および交代

- (1) 1チーム8人の競技者によって行われる。チームの競技者のうち1人はゴールキーパーとする。
本大会においては、8人に満たない場合は試合を開始しない。試合中に怪我等による人数不足により8人に満たなくなった場合には、そのまま続行する。
- (2) 試合に登録できる最大人数は18名とする。
交代して退いた競技者は交代要員となり再び出場することができる。交代の回数は制限されない。
- (3) 交代の手続き：
 - ① 交代については、主審の承認を得る必要はない。
 - ② 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
 - ③ 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
 - ④ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
注) ただし、交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。
- (4) ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

13. 競技者の用具

- (1) 競技者の用具については、(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」およびユニフォーム規程に従うものとする。
但し、ユニフォームについては下記の通りとする。
 - ① 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - ② 正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ③ ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても主たる色が同じであれば着用することが出来る。
 - ④ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断した時は、両チームの立ち合いのもとに、その試合のユニフォームを決定する。(当該チームで決められない場合)
 - ⑤ 前項の場合、主審は、両チームのユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。(当該チームで決められない場合)
 - ⑥ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
 - ⑦ アンダーシャツの色は問わない。ただしチーム内で同色のものを着用する。
 - ⑧ アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただしチーム内で同色のものを着用する。
- (2) 選手番号については、試合ごとに変更しても構いません。
ただし、試合中の選手番号の変更は、認めない。
12.(4)の場合は、この限りではない。

14. テクニカルエリア

- (1) ベンチに入ることができる人数は、交代要員 10 名、引率指導者 3 名とする。
- (2) その都度ただ 1 人の引率指導者のみが戦略的指示を伝えることができる。

15. 審判員

1 人審判で行う。(補助審判 1 名)

16. 試合時間

- (1) 試合時間は前、後半とも 15 分間とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了の笛から後半開始まで)は 5 分とする。
- (2) 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。

17. 警告・退場

- (1) 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充することができる。主審は競技者が補充されようとしている間は、試合を停止する。
- (2) 本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については富山サッカー友の会 規律・フェアプレー委員会で決定する。本大会中で処分の消化が出来ない場合は直近大会に持ち越す。
- (3) 本大会の異なる試合において警告を 2 回受けた競技者は、本大会の次の 1 試合に出場できない。

18. 参加申込

- (1) エントリーできる人数は、制限なしとする。
- (2) 「参加チーム」は、参加申込書に必要事項を記入の上、2021 年 2 月 26 日(金)までに申し込みをすること

19. 日程変更 学校行事のみ試合変更を認める。但し、1チーム3回までとする。
20. 組合せ 2021年3月の事業運営委員会により責任抽選とする。
21. 経費 大会にかかる経費は、主催者、主管協会で負担するが会場に至る往復の交通費及びその他大会参加に必要な経費は参加チーム及び参加者の負担とする。
22. その他
- (1) JFA第45回全日本U-12サッカー選手権大会富山県大会に出場するチームは、本大会の出場を必須とする。
尚、JFA第45回全日本U-12サッカー選手権大会富山県大会のシード権をAブロックの1位~4位を3回戦、その他のブロックの1位は3回戦もしくは2回戦のシード権得る。
 - (2) 試合中に発生した負傷、疾病は大会本部にて応急手当はするが、その後の治療に関しては各チームのスポーツ傷害保険等にて対応すること。
 - (3) 取り替え式ポイントシューズの使用を禁ずる。
 - (4) 自チーム1試合目の試合時間60分前に、大会本部へ当日メンバー表を2部、選手証を提示する。着用するユニフォームは当該チーム同士で決め、主審もしくは本部で了解を得ること。
尚、メンバー表は富山サッカー友の会のホームページからダウンロードした公式戦メンバー表を使用のこと。
 - (5) 特別の場合を除き、雨天決行とする。
 - (6) 途中棄権チームが出た場合、当該チームの対戦記録を抹消する。
 - (7) U-12リーグ参加チーム指導者は、必ず(47FA U-12指導者研修会に参加する事!